



ユーザーズ・マニュアル

Bluetooth3.0 レーザー式マウス

BT-MS02L

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

Version: BT-MS02L_QIG-A_V1

はじめに

●パッケージに次の付属品が含まれていることを確認してください。

- ユーザーズ・マニュアル(本紙) 安全に関するご注意(本紙に含む)
- BT-MS02L(本製品) 保証書(本紙に含む)
- 単3電池×1

※パッケージ内容に破損または欠品があるときは、販売店または弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

●別途ご用意ください。

- Bluetooth 接続可能なパソコン

困ったときのFAQはWEBに掲載されています。

詳しくは、



本製品の特長



- センサーにレーザー方式を採用。
光学式と比べ数十倍に読み取り精度が向上し、スムーズな動作が可能です。
- 本製品からマウスポインターの速度設定が可能。
- Webブラウザの「進む」・「戻る」を実行できる専用ボタンを装備。(Windows専用)

おことわり

ご注意

- ・本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第三者による妨害行為などの要因によって、通信機会を逃したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ・通信内容や保持情報の漏洩、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ・ハードウェア、ソフトウェア、外観に関しては、将来予告なく変更されることがあります。
- ・本製品内部のソフトウェア(ファームウェア)更新ファイル公開を通じた修正や機能追加は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。内容や提供時期に関する保証は一切ありません。
- ・輸送費、設定、調整、設置工事などは、お客様負担となります。
- ・本製品は日本国内仕様であるため、別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。

著作権等

- ・本ユーザーズ・マニュアルに関する著作権は、プラネックスコミュニケーションズ株式会社へ独占的に帰属します。プラネックスコミュニケーションズ株式会社が事前に承諾している場合を除き、形態及び手段を問わず、本書の記載内容の一部、または全部を転載または複製することを禁じます。
- ・本ユーザーズ・マニュアルの作成にあたっては細心の注意を払っておりますが、本ユーザーズ・マニュアルの記述に誤りや欠落があった場合もプラネックスコミュニケーションズ株式会社はいかなる責任も負わないものとします。
- ・本ユーザーズ・マニュアルの記述に関する、不明な点や誤りなどお気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
- ・本ユーザーズ・マニュアルおよび記載内容は、将来予告なく変更されることがあります。

本製品を安全にご利用いただくために

本製品のご利用に際して、以下の警告および注意をご覧いただき必ずお守りください。これらの事項が守られないとき、「感電」「火災」「故障」などが発生する場合があります。

これによって本製品を利用される方が負傷されたり死亡につながる恐れがあります。また、万一「発火」「発煙」「溶解」などが発生した場合には速やかに本製品の利用を中止し、弊社サポートセンターへ連絡するようお願いいたします。



警告

■ご利用上の注意

本製品はすべての Bluetooth® ワイヤレステクノロジーを用いた機器との接続動作を確認したものではありません。ご使用にあたっては、Bluetooth® ワイヤレステクノロジーを用いた機器対応の動作条件と接続の可否情報を取扱元にご確認ください。

●Bluetooth® 接続においては、IEEE802.11n (2.4GHz帯) または IEEE802.11g、IEEE802.11b 無線 LAN その他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電場状態の悪い環境で使用した場合、接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。

●Bluetooth® と無線 LAN は同じ 2.4GHz 帯の無線周波数を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いの Bluetooth®、無線 LAN のいずれかの使用を中止してください。

●弊社は、Bluetooth® によるデータ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につき、一切の責任を負いません。

■健康への影響

Bluetooth® ワイヤレステクノロジーを用いた製品は他の無線製品と同様、無線周波数の電磁エネルギーを放出します。しかしその放出エネルギーは、携帯電話などの無線機器と比べるとはるかに低いレベルに抑えられています。本製品の動作は、無線周波数に関する安全基準と警告に記載のガイドラインにそっており、安全にお使いいただけるものです。ただし周囲の状況や環境によっては、建物の所有者または組織の責任者が Bluetooth® ワイヤレステクノロジーの使用を制限する場合があります。以下にその例を示します。

- 飛行機の中で Bluetooth® ワイヤレステクノロジーを用いた製品を使用する場合
- 他の装置類またはサービスへの電波干渉が認められるか、有害であると判断される場合

個々の組織または環境(空港など)において無線機器の使用に関する方針がよくなる場合があります。Bluetooth® ワイヤレステクノロジーを用いた装置の電源を入れる前に、管理者に使用の可否について確認してください。

2.4 FH 10

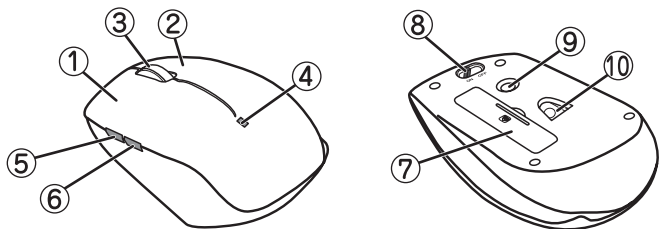
■取り扱いに関して

- ・湿気やほこりの多いところに保管しないでください。湿気やほこりの多いところに保管することで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・機器を危険な場所に置かないでください。調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所に置かないでください。火災・感電やけがの原因となることがあります。
- ・本製品を重ねて設置しないでください。本製品を重ねて設置することで製品が過熱し、感電、火災などの発生、または本製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・振動の多い場所や不安定な場所で本製品をご利用にならないでください。振動の多い場所や不安定な場所で本製品をご利用になることで、本製品の落下、誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・静電気に注意してください。本製品は精密機器です。静電気の影響によって、製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。本製品を取り付ける際は、コネクタや取り付け部分を触れないなどの注意をしてください。
- ・落下や衝撃に注意してください。本製品に落下や衝撃を与えることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- ・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- ・電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。
- ・移動させるときはコードは外してください。必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- ・長期に渡って機器を使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。旅行などで長期間この機器を使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。

■その他

- ・本製品は日本国内でご利用ください。本製品は日本の国内法のもとで利用可能な製品です。海外での利用はできません。また、本製品のご利用の際は各地域の法令や政令などによって利用の禁止や制限がなされていないかご確認ください。

各部の名称とはたらき



① 左ボタン

パソコン操作の左クリックに使用します。

② 右ボタン

パソコン操作の右クリックに使用します。

③ ホイール

前後に回転させたり、押すことで、パソコンの操作ができます。

※ホイールを押す操作は、Mac OS Xでは動作しません。

④ LED

ペアリング(接続)時は青色に点滅し、ペアリングが完了すると消灯します。

※電池残量が少ないときは、LEDが青く点滅します。早めに新しい電池に交換してください。

⑤ 戻るボタン / ⑥ 進むボタン ※Mac OS Xでは動作しません。

戻るボタン …… WEBブラウザの前のページに戻ることができます。

進むボタン …… WEBブラウザの次のページに進むことができます。

⑦ 電池カバー

このカバーを開けて、電池収納部に電池を入れます。

⑧ 電源スイッチ

マウス本体の電源をON(入)/OFF(切)します。

⑨ connectボタン(ペアリング用)

パソコンのBluetoothモジュールまたはBluetoothアダプタと接続します。

⑩ レーザーセンサー

マウス本体を動かしたときに、このセンサーによってマウスの動きが検知されます。

※センサーの光を直接見ると目を痛めることがありますので、注意してください。

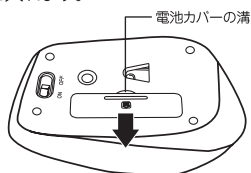
非可視光線のため肉眼では見えません。

電池を入れる

本製品を使用するときは、単3形電池1本をマウス本体に入れます。

① 電池カバーを取り外します。

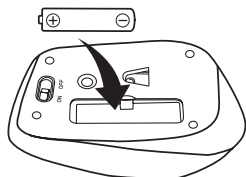
電池カバーの溝から、矢印の方向に力を入れると、カバーが外れます。



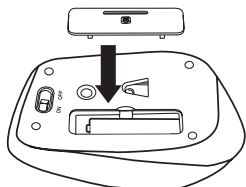
② 電池を入れます。

マイナス⊖側を先に入れ、スライドさせて入れます。

⚠ 電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れてください。



③ 電池カバーを元通りに取り付けます。



電源を入れる

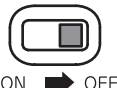
本製品を使用するときは、マウス本体の電源を入れます。

電源スイッチをONの位置にスライドさせます。



本製品を使用しないときは、マウス本体の電源を切ることで電池の節約ができます。

電源スイッチをOFFの位置にスライドさせてください。



ペアリング(接続)する[Windows編]

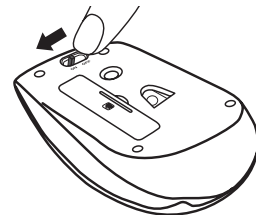
ここでは弊社製品「BT-MicroEDR1X」または「BT-MicroEDR2X」を使って、本製品と接続する手順をご紹介します。

※「BT-MicroEDR1X」または「BT-MicroEDR2X」を別途ご用意ください。

Windows標準のBluetooth機能や他社のBluetoothアダプタと接続する方法は、それぞれの取扱説明書を参照してください。

① BT-MicroEDR1X/BT-MicroEDR2Xのドライバ・ユーティリティをパソコンにインストールします。

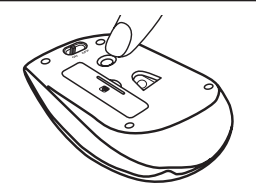
② 本製品の電源スイッチをONの位置に移動します。



③ 本製品のLEDが青く点滅します。

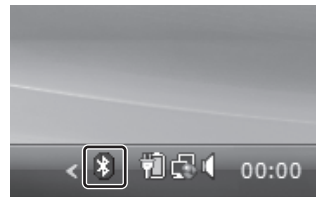


LEDが青く点滅していないときは、本製品のconnectボタンを約2秒長押ししてください。

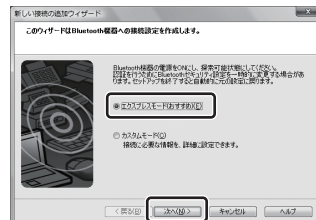


④ パソコンのタスクトレイの「Bluetooth Manager」アイコンをダブルクリックします。

※タスクトレイに「Bluetooth Manager」アイコンが表示されていないときは、「スタート」→「すべてのプログラム」→「Bluetooth」→「Bluetooth設定」をクリックします。



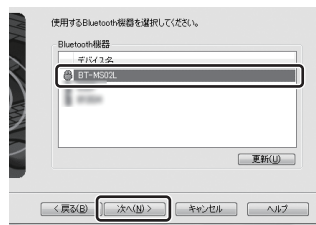
⑤ 「エクスプレスモード」を選択し、「次へ」をクリックします。



⑥ 検出されたBluetooth機器リストの中から「BT-MS02L」を選び、「次へ」をクリックします。

※本製品が見つからないときは次のことを確認してください。

- 本製品の電源はONになっていますか?
- 本製品のLEDは点滅していますか?
- 設置場所は良好ですか?
- 相手側機器との間に障害物ありませんか?



⑦ Bluetooth機器の一覧に本製品が登録されたことを確認し、「[x]」をクリックして画面を閉じます。

※一度接続が確立すると、リセット等を行わない限り接続は維持されます。

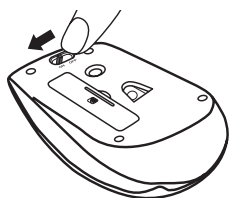


以上でペアリング(接続)の完了です。

ペアリング(接続)する[Mac編]

本製品をMacで使用する時の手順を説明します。本書では、Mac OS X 10.5の画面で説明しています。Mac OS Xを最新の状態でアップデートしてご利用ください。対応するBluetoothプロファイルは、Mac OS X 上の設定画面で表示されるもののみとなります。

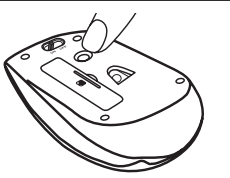
- 1 本製品の電源スイッチをオンの位置に移動します。



- 2 本製品のLEDが青く点滅します。



LEDが青く点滅していないときは、本製品のconnectボタンを約2秒長押ししてください。



- 3 メニューバーにBluetoothアイコン*が表示されていることを確認します。

*Bluetoothアイコンが表示されないときは、「システム環境設定」→「Bluetooth」を開き、「検出可能にする」と「Bluetoothの状況をメニューバーに表示」がチェックされていることを確認します。



- 4 メニューバーのBluetoothアイコンをクリックし、「Bluetoothデバイスを設定...」をクリックします。

*Mac OS X 10.6のときは、手順7に進んでください。



- 5 「Bluetooth設定アシスタント」が起動しますので、「続ける」をクリックします。



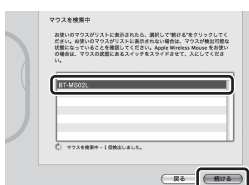
- 6 「デバイスの種類を選択」が表示されますので、「マウス」を選び、「続ける」をクリックします。



- 7 Bluetooth機器の検出が開始され、検出された機器のリストが表示されますので、リストから「BT-MS02L」を選び、「続ける」をクリックします。

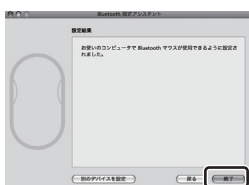
*本製品が見つからないときは次のことを確認してください。

- ・本製品の電源はオンになっていますか？
- ・本製品のLEDは点滅していますか？
- ・設置場所は良好ですか？
- ・相手側機器との間に障害物がありませんか？



- 8 「設定結果」が表示されますので、「終了」をクリックします。

*一度接続が確立すると、リセット等を行わない限り接続は維持されます。



以上でペアリング(接続)の完了です。

マウスの動作を確認する

Windowsで使用する

「Internet Explorer」でマウスが正常に動作しているか確認します。

- 1 「スタート」ボタンから「(すべての)プログラム」-「Internet Explorer」の順に起動します。

- 2 Internet Explorerでお好みのホームページを表示させ、スクロールバーが表示されるように変更します。

*ここでは例として当社ホームページを表示させています。

- 3 マウスのホイールを前後に動かします。

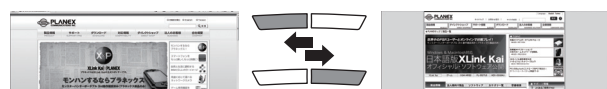


動きに合わせて画面が上下にスクロールすれば、正常です。

スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、ホイール操作しても動作しない場合があります。

- 4 表示されているページ上のいずれかのリンクをクリックし、次のページに進みます。

- 5 「戻るボタン」、「進むボタン」を押します。



「戻るボタン」を押すと前のページに戻り、「進むボタン」を押すと次のページに進めば、正常です。

アプリケーションによっては、「戻るボタン」/「進むボタン」を操作しても動作しないことがあります。

Macintoshで使用する

Mac OS Xに付属の「Safari」でマウスが正常に動作しているか確認します。

- 1 Dockに登録されている「Safari」のアイコンをクリックします。

- 2 Safariでお好みのホームページを表示させ、スクロールバーが表示されるように変更します。

*ここでは例として当社ホームページを表示させています。

- 3 マウスのホイールを前後に動かします。



動きに合わせて画面が上下にスクロールすれば、正常です。

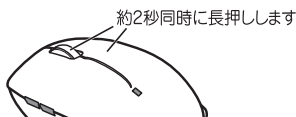
スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、ホイール操作しても動作しない場合があります。

マウスポインターの速度を変更する

本製品から4段階(400dpi、800dpi、1200dpi、1600dpi)のマウスポインターの速度を変更することができます。変更するときは以下の操作を行ってください。

- 1 初めて接続したときのマウスポインターの速度は、1200dpiに設定されます。

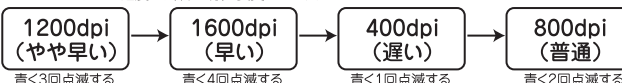
- 1 「ホイール」と「右ボタン」を約2秒同時に長押しします。



- 2 「LED」が青く点滅します。



マウスポインターの速度は、以下の順で変更されます。



青く3回点滅する

青く4回点滅する

青く1回点滅する

青く2回点滅する

リセットする

ペアリング(接続)した情報をリセットするときは、以下の手順を行ってください。

Bluetooth機器との接続が切断されます。再接続や他の機器と接続するは、接続またはペアリング(接続)の操作を行ってください。

1 本製品のconnectボタンを約2秒長押しします。



2 「LED」が青く点滅します。

困ったときは

正常に動作しないとき

■正常に動作しないときは、以下の内容を確認してください。

- 本製品の電源、パソコンのBluetooth機能またはBluetoothアダプタがONになっていることを確認してください。
- 本製品とパソコンが正しくペアリングされているか、ペアリングが切れていないかなど、接続状況を確認してください。
※パソコンのBluetooth機能およびBluetoothアダプタについては、それぞれの取扱説明書をお読みください。
- パソコンとマウス本体の距離が離れすぎているか、パソコンが電波を受信できない方向に向いている可能性があります。パソコンの位置を調整するなどしてください。
本製品の動作範囲は、パソコンとマウス本体は半径10m以内です。使用環境によっては、約10mの範囲以内でもマウスが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、マウスをパソコンに近づけてください。
- スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、マウスの動作が安定するところまでパソコンをマウスに近づけてください。
- 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。
- 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。本紙裏面の「電池を入れる」を参照し、早めに新しい電池に交換してください。
※マウスを使用しないときは電源を切っておくと、電池の節約ができます。
- ノートパソコンのタッチパッドなど、他のドライバと競合している可能性があります。本製品を正常に使用するには、タッチパッドのドライバを削除する必要があります。ただし、ドライバを削除するとタッチパッドが使用できなくなったり、タッチパッド専用の機能が使用できなくなる可能性があります。詳しくは、パソコンのメーカーにお問い合わせください。

技術的なお問い合わせ・修理に関するお問い合わせ

サポート Q&A 情報 (FAQ、よくある質問と答え)

ご質問の前に、まずサポート Q&A 情報に
お問い合わせの情報が掲載されているかお確かめください。

<http://faq.planex.co.jp/>

オンラインマニュアル

最新版のマニュアルを参照できます。

http://www.planex.co.jp/support/download/index_manual.shtml

製品購入後のご質問は、
弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

お問い合わせ <http://www.planex.co.jp/support/techform/>
フォーム [受付: 24 時間]

電話 サポートダイヤル: 0570-064-707
[受付: 月~金曜日、10~12 時、13~17 時] ※祝祭日および弊社指定の休業日を除く

FAX ファックス番号: 03-5766-1615
[受付: 24 時間]

問い合わせ前のお願ひ

サポートを円滑に行うため、お問い合わせ前に以下のものをご用意ください。
お客様のご協力をお願いいたします。

- 弊社製品の製品型番とシリアルナンバー
- ご使用のパソコンの型番とオペレーティングシステム名(Windows Vista など)
- ご使用のネットワークの環境(回線の種類やインターネットサービスプロバイダ名など)
- ご質問内容(現在の状態、症状など。エラーメッセージが表示されている場合はその詳細を書きとめてください)

- ブラネックスコミュニケーションズ、PLANEX COMMUNICATIONS は、ブラネックスコミュニケーションズ株式会社の登録商標です。
- Bluetooth は Bluetooth SIG, INC. の登録商標であり、ブラネックスコミュニケーションズはライセンスに基づき使用しています。
- Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Apple、Mac、Mac OS は、Apple Inc. の商標です。
- その他、記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
- ご注意: ご使用の際は商品に添付されたマニュアルをお読みになり、正しく安全にご使用ください。

保証規定

この保証規定に同意頂けない場合、ご購入の販売店にご返却ください。但し、お客様の過失で製品にキズ、欠損、欠品などがある場合にはご返却できません。製品のご使用開始後は同意したとみなします。
ブラネックスコミュニケーションズ(株)は、本製品についてご購入日より本保証書に記載の保証期間を設けております。本製品は人命に関わる医療機器等の用途、または金融等の用途には使用しないで下さい。
高い信頼性が求められる用途に使用する場合はシステムの故障等の処置に万全を期してください。その場合、その結果に対する損害賠償責任については弊社は負担いたしません。
本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保証期間内に故障・不具合が発生した場合、本保証規定に基づき無償修理・交換対応を行います。
ただし、次のような場合には保証期間内であっても有償修理となります。

1. 本保証書がない場合。
2. 本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店印の記入がない場合、または字句が改ざんされている場合。
3. 取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障及び損傷。
4. ご購入後の輸送・移動・落下による故障及び損傷。
5. 火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびその他の天変地異など、外部に原因がある故障および損傷。
6. 他の機器との接続に起因する故障・損傷。

初期不良交換

保証期間発生日より1ヶ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場合に限り、初期不良品として新品と交換いたします。
ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交換サービス対象とはなりません。また、当サービスをご利用頂くには、お買上げ商品の全ての付属品が揃っていることが条件となります。

◎初期不良・修理の手順(センドバック方式)

弊社は、センドバック(先に修理依頼品をお送りいただき、弊社より修理完了品をご返却する)方式による修理対応を行っております。

1. 本製品に故障・不具合が発生した場合、弊社サポートセンターまでご連絡ください。お送り先をご案内させていただきます。
- ブラネックスコミュニケーションズ(株) サポートセンター
サポートダイヤル: 0570-064-707
FAX: 03-5766-1615
http://www.planex.co.jp/i/iss/index_iss.shtml
2. ご案内に従って修理依頼品を弊社リペアセンターまでお送りください。(誠に勝手ながら、リペアセンターへお送りいただく際の送料はお客様のご負担をお願いいたします)
 3. 当該初期不良・修理品の到着後、初期不良の場合は交換品、修理の場合は修理完了品をお送りいたします。

免責事項

- お客様がご購入された製品について、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
- お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、無償にて当該瑕疵を修理または瑕疵の無い製品に交換いたします。
- お客様及び第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- 本製品の使用及び不具合の発生によって、二次的に発生した損害(事業の中断及び事業利益の損失、記憶装置の内容の変化、消失等)につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- 本製品に装着することにより他の機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保証致しません。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

保証書

● 弊社の保証規定を必ずご覧ください。 ●

保証期間 Warranty	西暦	年	月	日より	1年間
型番 Product No.	BT-MS02L				
製造番号 Serial No.					

フリガナ	
会社名	
部署名	
フリガナ	
お名前	
フリガナ	
ご住所	〒□□□ - □□□□ 都府 道県
TEL	- - 内線
FAX	- - 内線
メールアドレス	

■お問い合わせ先について

製品についてのご質問は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
<お問い合わせフォーム> <http://www.planex.co.jp/support/techform/> 受付: 24 時間
<サポートダイヤル> 0570-064-707 受付: 月~金曜日、10~12 時、13~17 時
※祝祭日および弊社指定の休業日を除く

<FAX> 03-5766-1615 受付: 24 時間

<ユーザー登録> <http://www.planex.co.jp/user/>

その他、最新情報などについては弊社ホームページをご利用ください。

<http://www.planex.co.jp/>

ブラネックスコミュニケーションズ株式会社